

学区住民の誰もが
共に安心して
暮らせる
生活環境作り



令和3年9月

第64号

編集発行
口田学区町内連合会
口田学区各種団体

口田学区町内連合会

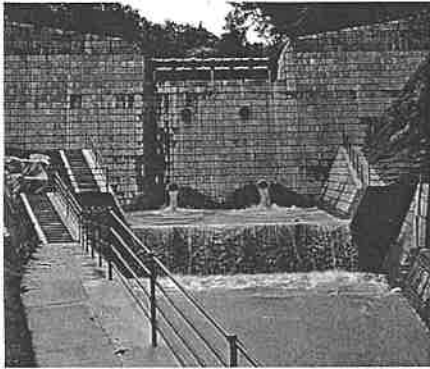
8月の大雨によせて

記録的大雨とコロナウイルス

猛暑続きの8月中旬、日本列島に出現した秋雨前線の影響を受けて全国各地で記録的大雨に見舞われ、川の氾濫や土砂崩れなど災害を引き起こしました。私たちの住む口田地区も降り続く大雨に恐怖し、3年前に経験した「西日本豪雨」が脳裏をよぎりましたが幸い大きな被害は免れました。そんな状況の中でもコロナウイルスによる拡大感染は急増し8月19日(木)には、1日の感染者数が、全国で2万5千人を超え、広島市も初めて200名を超し2003名感染という中での大雨でした。

今回の大雨での影響

口田地区では3年前の西日本豪雨災害以降、国交省による小田川溪流(口田南地区)と矢口



8月15日朝7時現在の小田川溪流に完成した口田南3丁目砂防堰堤
小田川溪流に完成した巨大えん堤。
おかげで土砂崩落の心配はなくなった。



事前に準備されていた排水ポンプ車
懸命の排水。矢口川水門の増水で、配備したポンプ車のホースが一斉排水。

や流木はありませんでした。(国土交通省中国地方整備局より)しかし今も護岸の改修工事が進む矢口川の矢口橋(口田南7丁目)近くでは河川がせき止められている中、あふれた土砂が周辺の道路や民家に押し寄せました。幸いなことに浸水などの被害に至りませんでした。又、矢口水門にも増水危機が迫りましたが、異常降雨対策として排水ポンプ車を追加配備(国交省)していたこともあって、大きな災害に至りませんでした。

広島地方気象台によりますと、11日から19日まで安佐北区三入地点に降った雨は、567ミリを記録。過去30年平均の11.7倍の雨量となっています。口田小体育館に開設された避難所は13日から19日までで、地域住民延べ31人が避難しました。コロナ禍の中での感染リスクの回避と砂防堰堤の整備が進んだことやホテルなど避難場所の多様化が、避難所への足を遠のかせたと考えられます。

これからのこと

今後の課題として行政には河岸工事や河川の土砂撤去の早期完了を、コロナ感染等の不安を少なくする快適な避難所のあり方の検討を望みます。

地域住民自らは、ハザードマップで自宅周

辺や避難ルート等の危険度を認識し、いざという時に対応できる力を付ける事。近隣に住む要支援者対策を関係者で事前に決めておくことが必要と感じました。

(山根)



土砂が川に流れ込む河岸の様子
改修中の矢口川護岸。工事中だったため護岸の一部で土砂が崩れて、住民の不安を駆り立てた。

住みよいまちづくりをめざして

口田学区町内連合会 会長 越智 兼光
本年度もコロナの影響で口田学区町内連合会主催の盆踊り大会やほとんどの会合を中止させていただきました。そんな中でも口田学区町内連合会内の公共工事や災害復旧もある程度進展しています。7丁目の歩道延伸はこの度完成いたしました。矢口の三差路の工事は令和3年度末には完了の運びです。矢口駅のバリアフリー工事も着々と進んでいます。令和4年5月には新安佐市民病院が開業し付随してバス路線が緑井駅発、矢口駅経由高陽大通りフジを経由して新病院まで往復運航致します。
住みやすい口田学区地域に各位の協力にて進めていきたいと考えています。ご支援、ご協力賜りますようお願いいたします。

訂正します

前回ユートピア63号で役員名簿の誤りがありました。訂正しお詫び申し上げます。

◆新証 正國(沖矢口会長) ↓(正)新宅 正國

◆土居 博章(弘住会長) ↓(正)土州 博章

※尚、土井会長は新役員では無く継続されています。

青少年健全育成連絡協議会

コロナ禍でも心を二つにし 子ども達を見守ろう

楽しみにしている夏休み中の行事の「親子ふれあい映画会」(口田小学校体育館)と3学区合同の「親子ふれあいの集い」(口田公民館)の2つの行事が今年もコロナ禍の影響で中止が決定しました。プールの使用禁止がこのコロナ禍で続いています。夏休みの楽しみは何一つとしてありません。本当にいまましいコロナによる重いストレスが子ども達を押しつぶそうとしているのです。

人類をあざ笑うかのように変異を繰り返すコロナウイルスに対し子ども達は何を見てどう感じているのか、意見を聞いてみたいものです。

そんな中、高陽地域の青少協会会長会議がありました。話し合いの中で、だからこそ今年子ども達の切実な声を聴きだすためにも11月実施の「高陽地区青少年健全育成意見発表大会」は是非、開催

したいとの声が大勢を占めました。しかし会場として使っている高陽公民館が耐震補強工事のため今年は無使用できないため真亀公民館に変更して開催準備を進めています。

終息の見えないコロナ禍にあって状況を見ながらの正式決定になりました。長きに渡って地域の子どもの育成事業等支援してまいりましたが、この度のコロナがこんなに大きな影響を与えるとは、想像すらできませんでした。改めて恐怖を実感いたしました。

しかしながら、活動の原点は何ら変わるものではありません。「地域の子どもは地域で守る」を合言葉にコロナ禍にあっても各町内会から選出された役員一同、心を一つにして子ども達の声かけ、見守り続けてまいります。

どうぞ地域の皆様から温かいお声かけを宜しくお願い申し上げます。

(伊藤)

体育協会

残念ですが、9月以降の行事中止します

パンデミックによる感染予防対策等、自粛・自粛の日々が続く今日この頃、口田地区の皆さん方元氣にお過ごしのことと思います。体育協会も残念ですが、9月以降の行事を中止決定しました。

中止する大会は下記の通りです。

月日	行事名	場所	備考
9/12	第26回ソフトバレーボール大会	口田小体育館	町内会単位
10/03	第47回町民運動会	口田小校庭	ブロック別
11/07	第11回ベタンク大会	口田小校庭	町内会単位
11/21	第33回ミニサッカー大会	口田小校庭	町内会単位
12/05	第39回バドミントン大会	口田小体育館	町内会単位
12/12	第41回ゲートボール大会	口田小校庭	町内会単位
2/06	第44回卓球大会	口田小体育館	町内会単位

参考資料(中止決定された大会)

- ◎広島市学区体育団体連合会関係分
広島市スポーツレクリエーション(10月10日開催予定)
- ◎安佐北体育団体連合会関係分
可部連山トレイルラン(11月28日開催予定)

新型コロナウイルスが全国的に完全収束して、また地域の皆さんと笑顔で競技できることを体協役員一同お待ちしております。(村井)

防犯組合

大雨や台風に備える

今年の夏は梅雨末期のような気象状況となり、全国的に非常に激しい雨が降り広島にも大雨特別警報が出され、土砂災害が発生しました。被災された方々にお見舞い申し上げます。被災一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

台風の季節だけではなく、日頃からハザードマップなどを確認し、避難場所や避難経路を確認し、家庭内で備蓄をし災害に備えましょう。

大雨に対する対応

気象情報や災害情報に十分留意し、一人ひとりが状況に応じて自らが判断する。
危険箇所の把握が困難な場合は、屋外での移動は極力避ける。
道路が浸水している時などは、自

公衆衛生推進協議会

献血協力に感謝

新型コロナウイルス感染拡大の中、令和3年度1回目の献血を、6月27日(日)にフレスタ口田南店で実施しました。女性会、社協、青少年協、公衛協などのみなさんのご協力により駐車場や店舗入り口で参加者の呼び込みを行うと同時に広報車による学区内の参加者への呼び込みも実施しました。

参加者74人の協力を得ることが出来ました。内訳は採血者69人、比重不足、その他の理由で5人、採血ができなかった方がおられました。
2回目の献血は2月20日(日)に口田郵便局前で実施予定です。一人でも多くの参加をお願いします。

全国一斉の河川美化活動

毎年7月は「河川愛護月間」に定

められ、全国一斉に河川の花美化活動が展開されますが、今年度も、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、クリーン太田川は中止としました。
今後とも口田学区内の環境美化に環境委員力を合わせて頑張りますのでご協力をお願いします。

平和公園一斉清掃

8月6日に挙行された平和記念式典に向けての、環境美化運動として、また、平和意識の高揚を図るため、7月29日(木)に一斉清掃を実施しました。

毎年一般企業にもお願いして2000名を超える方のご協力をいただのですが、今年も、この行事も新型コロナウイルス感染拡大の関係で規模を縮小して広島市公衛協単独行事として約90名で実施しました。(栗木)

動車による避難は極力避ける。
指定された避難場所への移動だけでなく、自宅の2階等へ緊急的に避難し救助を待つことも選択肢とするなど、状況に応じた適切な判断と行動をする。

詐欺メール横行

「2回目の特別定額給付金を受けられる」という、新型コロナウイルスに便乗した嘘の記述に基づき、偽の特設サイトに誘導しようとするメールが横行しています。2021年8月20日現在、特別定額給付金の再支給は予定されていません。このようなメールが届いた時は、アクセスせず削除して下さい。

常日頃から近所の方々とは協力しあい、犯罪や災害に遭わないよう気を付けて生活しましょう。

(宮部)

子ども会育成協議会

コロナウイルスの終息を願って

現在、世界的にコロナウイルス感染症が流行しております。亡くなられた方々に、心よりご冥福をお祈り申し上げますと共に、感染している方々に対しては一日も早い回復を願っております。

昨年に続き楽しみにしていた各種行事が延期や中止になっており、毎年恒例の子供会バザーも中止が決定致しました。我慢の連続になりますがこの局面をみんなで乗り越えていきますしよう。

そんな中ではありますが8月には安佐北区子ども会球技大会が実施され、口田ソフトボールクラブが参加

致しました。日頃の練習の成果が実を結び準優勝という成績を残されました。本当におめでとうございました。また大会の運営に携わって頂いた方々、本当にありがとうございます。

繰り返になりますが、コロナウイルスが終息し早く各種行事で皆様の笑顔を沢山見られることを願っております。

(望月)



女性会

フリーマーケットで絆を深めました!

コロナ禍ですが、人と人とのつながりと絆を深めようと6月26日(土)にフリーマーケットを実施しました。当日は、密を避けるために間隔を区切り実施しました。みなさま、順番を守りとてもスムーズな運営ができました。また、多くの方の協力により、予想以上の収益を得ることができました。本当にありがとうございます。

今後については、会員の高齢化もあり実施できるかどうかを検討しています。



広島市地域女性団体連絡協議会(市女連)で地域ハトロール

市女連では、毎月22日を「交通安全母の会愛ハトロールの日」としています。私たちは、「ついでハトロール」「わんわんハトロール」「門前ハトロール」など地域にあった形でハトロールを行っています。特に子ども達と歩くときはとても楽しいです。また、タバコ・マスク・犬の糞など道路に捨てられたゴミを拾いながらハトロールをする人もいます。マナーの悪い人には気を付けましょう。

これから、一人でも多くの方が参加して頂けることを願っています。

(鎌田)

口田学区老人クラブ連合会

上矢口さわやかクラブ紹介

当会の主な行事は、交流会と日帰り旅行です。どちらにも三密の中で、飲酒を伴う食事がつきものですし、活発な会話を皆さん楽しまれます。また歌や踊りなどの余興もできます。しかし、こうしたことは新型コロナウイルス感染症防止のため国や県などから、自粛を要請されています。このため令和2年度は、総会は書面審査にさせていたたくこととし、事業面では、クラブ活動のうちグラウンドゴルフ、奉仕活動(口田南公園・上矢口集会所の清掃)をしたのみで、ほかは全て中止せざるを得ませんでした。それではあまりに会員の皆様に申し訳ないので、ステイホーム見舞いの思いを込めて粗品を進呈しました。

みなさんの知恵をお借りして

令和3年度については、新型コロナウイルス感染症が下火になることを期待して、例年通りの事業計画・予算としましたが、どうも感染は収まりそうにもありません。年度の後半にかけて、何ができて何ができないのか、役員会を開いてしっかりと検討していきたいと考えています。クラブ活動のうちグラウンドゴルフ、奉仕活動(口田南公園・上矢口集会所の清掃)の実施は前提としてそのほかは何をするかが課題となります。具体的な案があるわけではありませんが、役員の方々の知恵を借りて活路を模索したいと思っています。

(上矢口さわやかクラブ 井川満)

消防団

夏の長雨

8月9日から、18日の間に7回召集がかかり、車庫待機、管内巡視、広報活動等を行いました。2回ほど日をまたいだ活動になりましたが、幸い口田地区では大きな災害はなかったのですが、安佐地区、西区、安芸高田市では甚大な被害がでています。3年前を思い出しました。それでも14日の昼頃に矢口川水門で内水位が、異常に上がり、家の前の道路は冠水しだし、慌てて車を避難して無事でしたが、1日ほど冠水し、前の家の車が水没しました。3年前のように水が増えたらと思い、矢口車庫に行きゴムボート2隻を用意しましたが、出動せずにすみました。

これから台風シーズンになります。が、いつ、どこで、災害が起こるかわかりません。

警戒レベル3で高齢者等避難、警戒レベル4で避難指示、(矢口車庫の災害用サイレンが3回なります)警戒レベル5で緊急安全確保となっています。隣所に声をかけて、早めの避難を心がけて下さい。

最後に口田分団では、月1回の定例会で火災予防の広報活動を行っています。

(浜田)



社会福祉協議会

敬老者の集い

コロナ禍で2年連続中止

75歳以上は1,494名

昨年から続くコロナ禍の影響で今年も敬老者の集いが中止になりました。その他の行事も全てが自粛か中止に追いやり地域活動の灯が消えそうで残念でなりません。今年も敬老者の皆様方には記念タオルをお届けさせて頂きます。地域の皆様方には本当に申し訳なく思いますどうぞご理解ください。

今年の口田地区社協管内の75歳以上の方は1494人に達しました。昨年度より102人増でした。毎年百人以上の方が高齢者の仲間入りをされています。また105歳になられた最高齢者の方一名を筆頭に、103歳・102歳(それぞれ1人)、101歳(3人)それに100歳になられた方1人を合わせて6人の方が100歳を越えた長寿となりました。90歳代は186人、米寿の88歳を迎えられた方は59人でした。高齢化が進む中、カラオケや踊りの教室、グラウンドゴルフや百歳体操などにも参加され、いつまでも元気に過ごされて、大いに楽しんで頂きたいと思えます。

人気呼ぶ百歳体操

口田地区社協ではコロナ禍での百歳体操(ふれあいセンター)を毎週木曜日、午前2回(10時と11時)、午後2回(13時と14時)に分散し実施しています。但し参加者は登録制で行っています。体操に必要な時間は40分程度ですが、蜜を避けることと換気のために1時間ごとに入れ替え運営をしています。どうぞご理解の上でご参加ください。

また、その他の曜日ごとの開放事業は火曜日(第1・第3)の午前は絵手紙グループ、それ以外の火曜日は午前中を自由なおしゃべり会、午後は「いでした健康教室」を運営。水曜日は終日囲碁・将棋の愛好者による開放日となっています。どうぞ興味のある方は曜日・時間に合わせて見学を含めご参加してみてください。健康の秘訣は先ず家から一歩外に出かけることです。

やぐち思いやりタクシー

高齢化社会に対応するため、口田地域では上矢口やふじランドを結んで「思いやりタクシー」を運行しています。高齢者のお買い物や病院への通院などできるような便利な交通手段として、地元の矢口タクシー様の協力を得て平日10便運航しています。口田地区社協では毎年ご利用者状況のデーターを集めています。最近の利用者数がめっきり減ってきています。当初平成16年4月からのデーター集計によりますと平成17年4月から本格運行を始め、順調に利用者数を増やしていましたが、平成20年の月平均1300人

をピークに利用者数が減少、23年には月平均1000人を下回り今では月平均620人から500人台にまで落ち込みました。運営最低目標の5割を切っています。

一方で地域の高齢化は進むばかりで老年寄りの交通手段としては欠かせない「矢口思いやりタクシー」の存続の必要性を強く意識しています。聞くところによれば、利用者減少の背景には、高齢者の利用者層が変化したのも一因では、とのお声を頂きました。また利用したいが運行状況や利用方法が分からないというお年寄りも多いとのこと指摘もありました。関係町内会等で今一度利用促進について周知徹底するなどの工夫が必要と思っています。皆様のご理解とご協力に期待しています。どうぞよろしくお願致します。

町内会加入の取り組み強化

口田学区内の昨年度の世帯数4312、人口は9,898人でした。このうち一つの町内会を除き15の町内会・自治会が構成されています。連合会加入状況を見ますと世帯数2,456、加入率は56・8%です。実に1,884世帯が未加入です。

こうした状況の中で高齢化が進む口田地域において今後の地域活動や福祉活動はどのように進めていくべきなのでしょう。

平成30年の西日本豪雨災害では大打撃

を受けた被災地域になりました。この夏も大雨に見舞われましたが、幸い当地区は大きな災害が発生していませんが、隣地域で前回同様の被害が出ています。今後も防災意識を高めて連合会組織、自主防災組織との連携を強めていくことを真剣に考えなければいけないと痛感しています。

福祉のまちづくり、福祉への理解と協力が得られるまちづくり等について皆様のご意見をお待ちしています。

配食サービスといきいきサロン

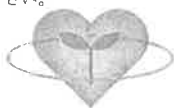
下期の配食サービス

月	第1回目	第2回目
10月	12日(火)	26日(火)
11月	9日(火)	25日(木)
12月	14日(火)	28日(火)
1月	休み	25日(火)

※12月10日(金)クリスマス会は中止となりますので一般の配食を行います。
※地域別に実施しているいきいきサロンも本年度はすべて中止させて頂きます。

愛の灯 善意募金

- ★この募金は、口田地区の福祉活動に活用させていただきます。
- ★香典返し、見舞返し等の虚礼を廃止し、社会福祉のために、あなたの善意をお寄せ下さい。



社会福祉協議会会長 伊藤 昭彦
◎募金振込先
JA広島口田支店 口座番号0296920
口田郵便局 口座番号15190-31497851